

1. よく使う部品をライブラリで纏める

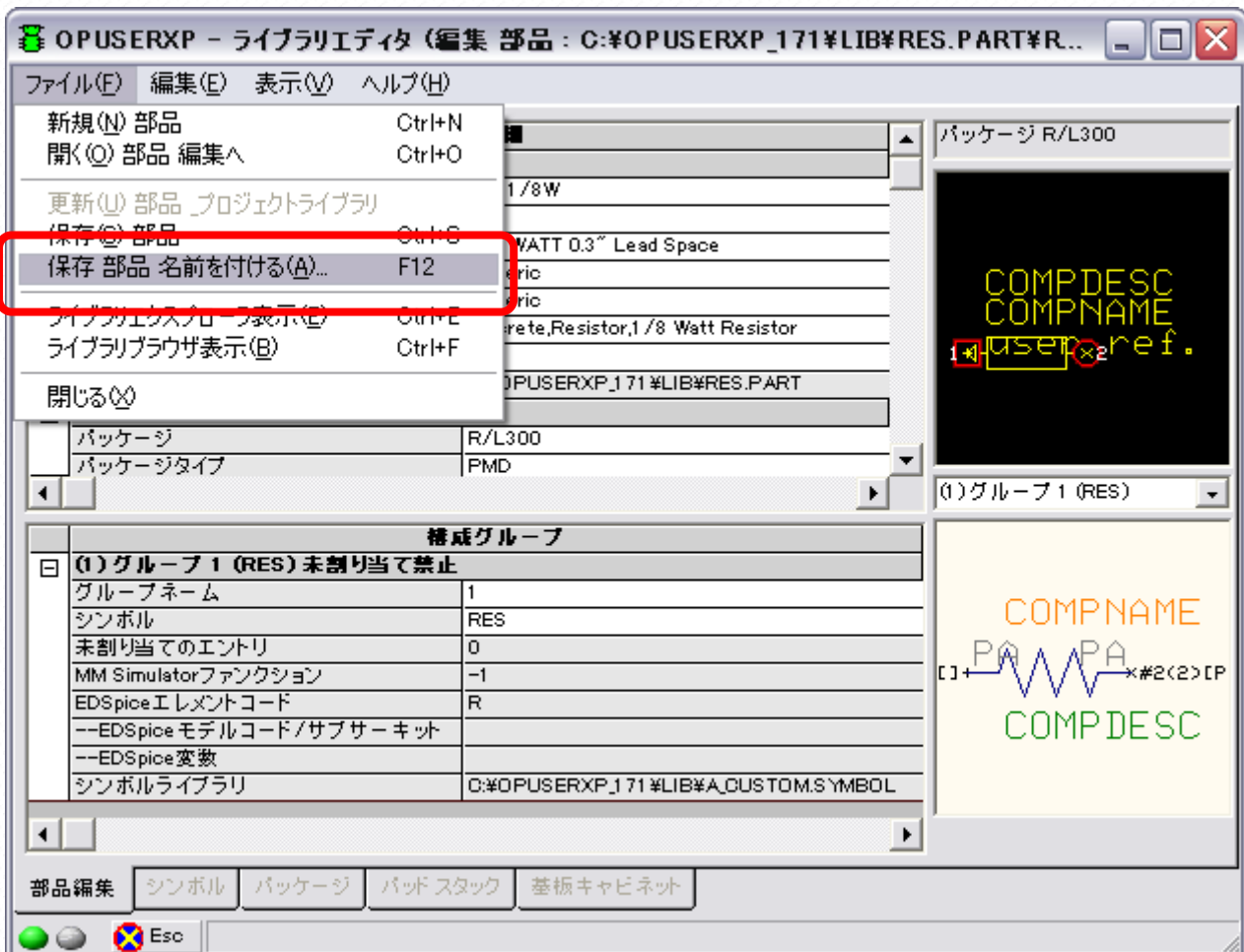
回路作成によく使用する部品をライブラリにて纏めて保存します。

始めに部品を纏めて登録する Parts ライブラリを作成します。新規ライブラリは“テキスト入力等では作成出来ない”また“インストール時に作成されているライブラリ（システムライブラリ）に変更は加えられない”為、部品編集画面から登録を行います。

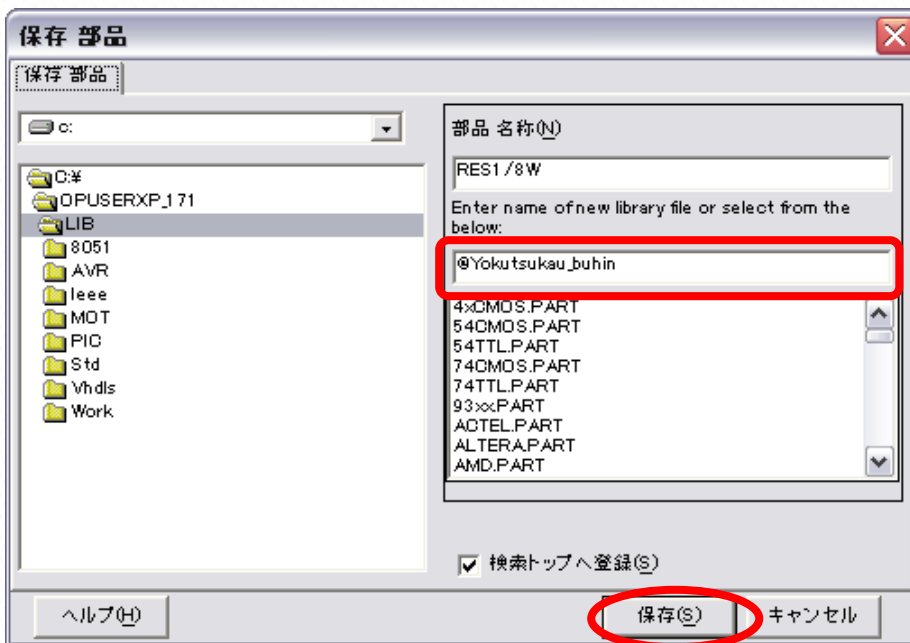
良く使用する部品の1つをライブラリエクスプローラ、またはライブラリブラウザで確認し、右クリック「部品編集」を選択します。



ライブラリエディタが起動しますので、メニューファイルから「新規部品_名前を付ける」を選択。



部品名称（半角英数）は変更してもしなくても構いませんが、ライブラリの名称（半角英数）は新しいものを入力、「検索トップへ登録」にチェックを入れ、保存をクリックします。名称はアルファベット順で表示されるので、始めに@を付けておくと見つけやすくなります。（下図は保存画面ですが、バージョンにより若干異なります）



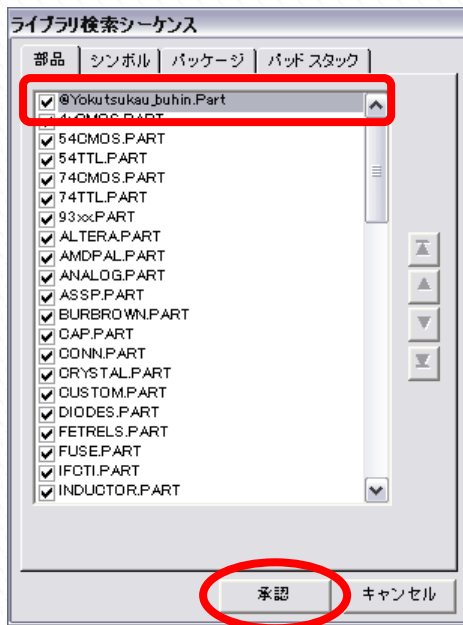
ライブラリエディタは必要ないので閉じ、ライブラリエクスプローラを表示させると、登録した Parts ライブラリが表示されています。（表示がない場合も次へ）



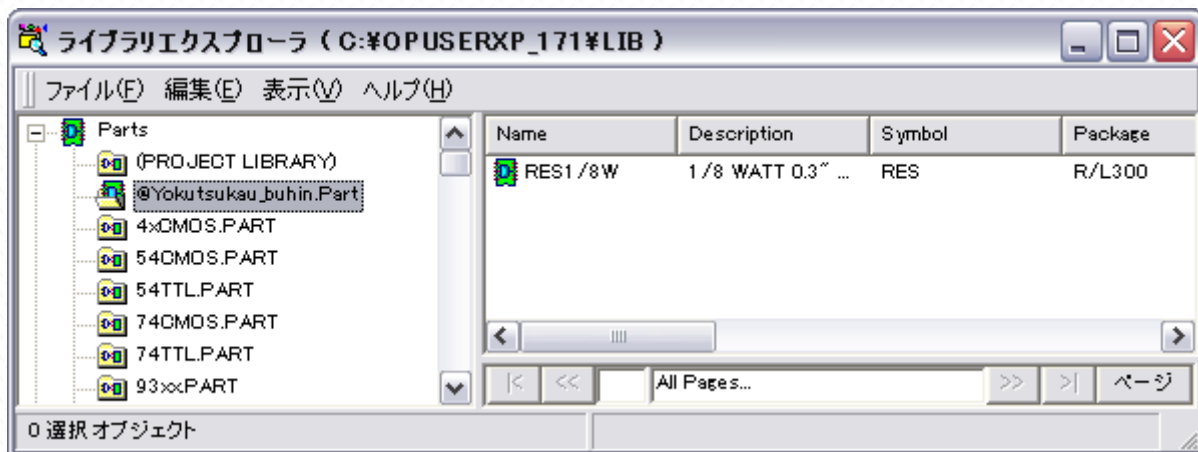
メニュー「表示/検索シーケンス」を選択します。



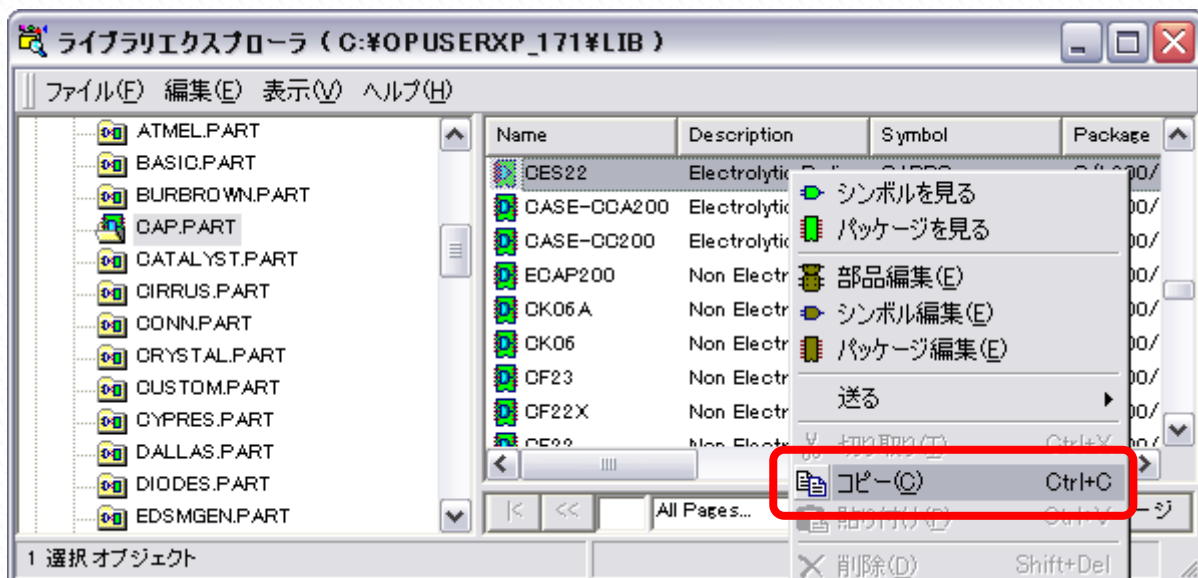
タブ「部品(Parts)」にて新しく登録されたライブラリにチェックを入れ、「承認」で閉じます。



新しいライブラリを開くと、保存した部品が1つ登録されている事がわかります。ここへその他の良く使用する部品をコピーして貼り付けます。



コピーしたい部品をライブラリエクスプローラで探し、部品の上で右クリック「コピー」を選択します。



新しいライブラリを開き「貼り付け」を選択します。(途中で別作業を行うと「貼り付け」は有効になりません)



部品が追加されます。同じ要領で必要な部品をまとめます。

